

自動車の盗難被害が発生中

自動車の盗難被害が昨年同時期と比べ増加しています。犯行手口のうち2つを紹介しますので、大事な愛車を守るため、防犯ポイントを参考にしながら、被害にあわないようにしてください。

犯行手口(その①):リレーアタック

スマートキーと車両との間で使用されている電波を無線中継装置で不正に取得・送受信して車両のスマートキーが車両近隣状態にある状態を作り上げ、エンジンを始動させる手口です。

スマートキーから出ている電波を遮断することができれば防ぐことが可能です。



・金属の缶
・電波遮断キーケース
など・・・



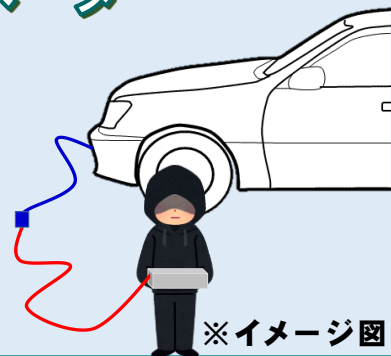
※イメージ図



犯行手口(その②):CANインペーダー

モバイルバッテリー型の小型機器を用いて自動車の制御システムに侵入し、ドアロックの解錠やエンジン始動をさせる手口です。

リレーアタックのように、スマートキーからの電波遮断という対策は効果がありません。



※イメージ図

防犯ポイント

- ◎ ハンドルロックやタイヤロックの活用
- ◎ 位置情報検索装置の設置
- ◎ 警報装置の設置
- ◎ 防犯カメラの設置



ハンドルロック



ハンドルロック装着時



タイヤ固定装置



盗難警報装置
(ワンピースタイプ)